



FAX 受講申込用紙

淑徳大学 授業開放講座

FAX 043-265-9877

淑徳大学
地域連携室 行

①希望講座名 ※希望する講座名・曜日・時間 をご記載ください。	後学期 (曜日) (: ~ :)
②郵便番号	
③住所	
④氏名 (ふりがな)	
⑤生年月日 (年齢)	年 月 日 (才)
⑥性別	男性 ・ 女性
⑦電話番号	()
⑧FAX 番号	FAX あり・なし 電話番号と同じ ・ 違う→ ()
⑨メールアドレス (必須)	
⑩受講経験	初めて/経験あり (時期 : 講座名・内容等 :)

*上記事項をご記入の上、FAXしてください。

申込方法

ホームページ上の申し込みフォームより、下記事項をご記入の上、お申し込みください。

①希望講座名 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 (ふりがな) ⑤生年月日 (年齢) ⑥性別
⑦電話番号 ⑧FAX 番号 ⑨メールアドレス (必須) ⑩以前の受講経験 (公開講座等)

※FAX でお申し込みの方は、上欄をご使用ください。

(ご記入いただいた個人情報、授業開放講座以外の目的には使用いたしません)



申込 べ 切

■後学期締切は2025年 9月22日(月) です。

申 込 先

淑徳大学 千葉キャンパス 地域連携室 〒260-8701 千葉県千葉市中央区大蔵寺町 200

TEL : 043-265-7340 FAX : 043-265-9877 E-mail : c-svc@daijo.shukutoku.ac.jp

<https://www.shukutoku.ac.jp/social/open/> (淑徳大学ホームページ → 社会連携・社会貢献 → 公開講座 → 千葉キャンパス)

2024年度を受講生の皆様にアンケート！

Q. 受講の感想や受講を検討されている方へ一言お願いします！

40代女性 受講講座「伝統文化と民俗世界B」 ●パートが休みの日に受講しました。「今週はこんなことを勉強したよ」と授業で学んだことを子どもに話し、親が楽しく勉強する姿を見ることができました。 ●普段接する機会のない専門家から直接お話を伺い、若い学生の皆さんの意見を聞くことができる、貴重な時間でした。授業中に疑問に思ったことは、リアクションペーパーで質問すると、次の授業で先生から講義を受けることで幅広い知識を得ることができたのが良かったです。	60代男性 受講講座「多文化と異文化理解B」 ●約1万年前に農耕定住生活を始めた人類が、どのようにして「知」の形成・発展を図り、資本主義社会という近代世界システムをつくり上げてきたのかを知りたいと思い、この講義を受講した。経済史・宗教・哲学など複合的な要因に基づき、人類の学術の発展過程をわかりやすく講義していただきました。教科書的な平板・断片的な見方ではなく、歴史の発展を因果関係の連鎖、進化と発展の相の下に見るという方法論の重要性を理解することができたと思います。 ●教科書的な平板かつ断片的な見方ではなく、歴史の発展を因果関係の連鎖、進化と発展の相の下に見るという方法論の重要性を理解することができたことは、この講義を受講したことの最大の成果であった。
60代女性 受講講座「生命科学と生命倫理A」「危機管理論」「発達心理学C」 「伝統文化と民俗世界B」「アジアの文化と暮らしB」 ●以前から関心があった倫理や心理学などの講義を受けることができ、思っていた以上に楽しく実りの多い時間を持てました。学生の皆さんと一緒に受講することも興味深く貴重な体験ができました。 ●自分が学生時代には学習していなかった科目や、ふだん興味を持っている分野、知りたかった情報について専門の先生から講義を受けることで幅広い知識を得ることができたのが良かったです。	70代男性 受講講座「伝統文化と民俗世界B」 ●今回初めての受講でしたが、50歳も年の離れた学生さん達と一緒に講義を受け、時折学生さん達と意見を交わす機会もあって、ワクワク感満載の半年でした。 ●前回の講義に対する意見や感想を冒頭に紹介して頂くことで若い人の考え方を知ることができ、そういう意味でもとても新鮮で勉強になりました。
50代女性 受講講座「社会保障法」「労働法」 ●「社会保障法」日々の生活に直結することなのに意外に知らないものだなと思い、受講して良かったです。 ●「労働法」以前と比べてと今の問題とか、変わっていないこと、その問題点など知れて良かったです。	50代女性 受講講座「社会心理学」 ●他の公開講座と大きく異なるのが在学の学生さんと同じ正規の授業を受けられるということです。スクールバスや図書館も利用できて、「学校に通う」という日々の体験にワクワクしました。 ●新しい知識を得られたこと。再び学生という立場になれてとても心が躍り自由な気持ちになりました。
60代男性 受講講座「多文化と異文化理解B」 ●同じような授業を大学生の時に受けた覚えがあるが、さまざまな人生経験を経た現在の学びは、学生の頃にはなかった深い理解を実感できた。 ●社会人教育は若いころの大学の授業とは別物のような気がする。学生の時の授業は「学びの入り口」であり、社会人教育は「学びの集大成」であると思う。知識を完成形にするには社会人教育が欠かせないとも思う。	50代男性 受講講座「スポーツマネジメント」「心と体の健康管理A」 ●実務に携わる専門家の方に、現状と課題を交えながら話を聞くことができた。またリアクションペーパーで質問へのフィードバックを行うなど双方向のコミュニケーションが得られた。 ●今回の授業を受けることにより、日常生活において知識や行動への幅が広がったように思います。もし今後授業を受ける方がおりましたら、授業で聞いた話を「自分事」まで落とし込んで話を聞く、家に帰って復習し咀嚼すると役立てられると思います。



淑徳大学 千葉キャンパス
地域連携室

千葉県千葉市中央区大蔵寺町 200
TEL.043-265-7340 【担当：島村・島田】